

# マーラー 交響曲第2番「復活」 第5楽章 歌詞対訳

合唱第2段落までは、ほぼ、Friedrich Gottlieb Klopstock (1724-1803)の原詩のままであるが、その後は、完全にマーラーによる作詞となっている。

## 合唱第1段落

Aufersteh'n, ja, aufersteh'n wirst du, 復活する、そう、汝は復活するだろう！  
復活する そう 復活する ~だろう お前は

mein Staub, nach kurzer Ruh'. 私の塵よ、短い憩いの後に。  
私の 塵よ ~の後に 短い 憩い

Unsterblich Leben 死することのない命を  
死さない 命を

wird, der dich rief, dir geben. 汝を呼んだ方が、汝に与えるだろう。  
~だろう [関代]~が お前を 呼んだ お前に 与える  
※ rief = rufen (呼ぶ)過去

※原詩では Unsterblich は Unsterblichs に、rief は schuf(創造する schaffen の過去形)になっている。

## 合唱第2段落

Wieder aufzublüh'n wirst du gesät! 再び花咲くために、汝は種蒔かれる。  
再び 花咲くために [zu不定詞] [受動]~れる 汝は 種蒔く  
※分離動詞 auf-blühen (開花する)

Der Herr der Ernte geht 収穫の主は行き  
主は 収穫の [格] 行く

und sammelt Garben 束を集める  
そして 集める 束を  
※分離動詞 ein-sammeln (集める)

uns ein, die starben. 私たち死んだ者たちの束を。  
私たちを 1つに [関代] 死んだ  
※ starb = sterben (死ぬ)過去

※原詩では1行目は、werd ich gesät (私は種蒔かれる)となっている。

※原詩では以上2節の最後に Halleluja!がついた聖歌となっており、この後さらに3節続く。そのあらすじは以下の通り。

「おお、神の日よ。私は墓の中で眠っていたが、お前は私を目覚めさせる。

イエスと共に、われらは喜びの中へ入る。私は聖なる場所に住む。彼の御名に栄光あれ。」

以下のマーラーによる作詞部分とは、だいぶニュアンスが異なっている。

## アルト solo:

O glaube, mein Herz, o glaube: おお、信じよ。我が心よ。おお、信じるのだ。  
信じよ 私の 心よ 信じよ

Es geht dir nichts verloren! 汝には、何も失われる物はない。  
(事が推移する) 汝に 何も~ない 失われる  
※ verlor = verlieren (失う)完了分詞

Dein ist, ja dein, was du gesehnt, 汝の物だ。そう、汝の物だ。汝が憧れた物は。  
汝のものである そう 汝のもの ~のものは 汝が 憧れた  
※ gesehnt = sehnen (憧れる)完了分詞

Dein, was du geliebt, was du gestritten! 汝の物だ。汝が愛した物は。汝が争った物は。  
汝のもの ~のものは 汝が 愛した ~のものは 汝が 争った  
※ gestritten = streiten (争う)完了分詞

※ was 節は全て現在完了形省略

## ソプラノ solo:

O glaube:  
信じよ

おお、信じよ。

Du wardst nicht umsonst geboren!  
汝は [受動] ~ない 無駄に 生まれた

汝は甲斐なく生まれたのではない  
※ wardst = wurdest (werden の 2 単過去) の雅語

Hast nicht umsonst gelebt, gelitten!  
[現在完了] ~ない 無駄に 生きた 苦しんだ

甲斐なく生き 苦しんだのではない  
※ gelitten = leiden (苦しむ) 完了分詞

## 合唱第 3 段落

Was entstanden ist, das muss vergehen.  
~者は 生まれた [現在完了] [指代] ~ねばならない 朽ちる

生まれてきた者は、必ず朽ちなければならない。

Was vergangen, auferstehen!  
~者は 朽ちた [現在完了] ※ 復活する

朽ちた者は、必ず復活するに違いない！  
※前行同様 ist, das musst が省略されている

Hör' auf zu beben!  
止めよ [2 単命令] [zu 不定詞] 震える

汝、震えおののくのをやめよ！  
※分離動詞 auf\_hören(やめる)

Bereite dich zu leben!  
準備せよ 汝 [zu 不定詞] 生きる

汝、生きる準備をせよ！  
※ bereiten (調える) → sich bereiten (～の準備をする)

## ソプラノ & アルト soli

O Schmerz! du Alldurchdringer!  
苦痛よ 汝 全てに浸み渡るもの

おお、苦痛よ、汝、全てのものに浸み渡るもの！  
※分離動詞 durch\_dringen (浸みる、行き渡る)

Dir bin ich entrungen!  
汝から [現在完了] 私は もぎ取る・引き剥がす ※ mich が省略

私は汝から身を引き剥がした！  
※ j-m etw entringen (誰かから～をもぎ取る)

O Tod! du Allbezwinger!  
死よ 汝 全てを征服するもの

おお、死よ、汝、全てを征服するもの！  
※ bezwingen (征服する)

Nun bist du bezwungen!  
今や 汝は 征服された

今や汝は征服された！  
※ bezwungen (征服された、完了分詞の形容詞化)

Mit Flügeln, die ich mir errungen,  
~で 翼 [関代 4 格] 私が 私に 獲得した [現在完了]

私が勝ち取った翼で  
※ erringen (完了分詞)

in heißem Liebesstreben  
~の中で 熱い [3 格] 愛の 希求

熱い愛の希求の中で  
※ Streben (努力、希求) in 3 格なので方向性は含まない

werd' ich entschweben  
~だろう 私は 飛翔する

私は飛翔するだろう、  
※ entschweben (浮かび漂う、飛ぶ)  
※これ以下の werden は未来の助動詞

Zum Licht,  
~へ 光

光へと、

zu dem kein Aug' gedrungen!  
~へ [関代 3 格] ~ない 眼が 迫った [現在完了]

かつていかなる眼も迫ったことのない光へと！  
※ dringen (強く迫る)

## 合唱第4段落

Mit Flügeln, die ich mir errungen,  
～で 翼 [開代4格] 私が 私に 獲得した[現在完了]

私が勝ち取った翼で

werde ich entschweben.  
～だろう 私は 飛翔する

私は飛翔するだろう。

Sterben werd' ich, um zu leben!  
死ぬ ～だろう 私は ～するため 生きる

私は生きるために死ぬだろう！

Aufersteh'n, ja aufersteh'n wirst du,  
復活する そう 復活する ～だろう 汝は

復活するだろう！ そう、汝は復活するだろう！

mein Herz, in einem Nu.  
私の 心 ～の中で 一瞬

私の心よ、一瞬のうちに  
※ Nu(刹那、一瞬)

Was du geschlagen,  
～のもの 汝が 打った

汝が打ったもの、※  
※ schlagen(打つ)

Zu Gott wird es dich tragen!  
～へ 神 ～だろう それが 汝を 運ぶ

それが、汝を神のもとへ運ぶだろう！  
※ es = was du geschlagen

### ※Was du geschlagenとは何か？

「お前の鼓動が」と訳されていることがあるが、それは脈絡を無視した訳だろう。Plus(鼓動)が schlagen(打つ)の主語になるのであって、「人が鼓動を打つ」とはならないはずだ。直前行の mein Herz のことだ、と解釈して「汝が打ち鳴せし我が心が」訳しているページも見つけたが、これも違うだろう。du = mein Herz であり、それが復活するという文脈だ。

誤訳では私も他人のことは言えない。私も、以前の HTML ページでは、前段の「生きるために死ぬ」という行を受けて、ドイツ語の文法無視で「汝が打ち倒されることが」などと受動態で訳していた。無茶苦茶である。

この節の直訳は「汝が打ったもの」である。受動態ではなく能動態の現在完了形で hast が省略されている。では「汝を神のもとへ運んでくれる」ところの「汝が打ったもの」とは何か。これはマラーの詞だけ読んでも、イマイチはつきりしない。

だが、クロプシュトックの原詩の後半3節(下参照)を読み返した私は、それは「イエス」のことだ、という考えに至った。イエスを打った(schlagen)のはユダヤ人だが、しかし全キリスト教徒が、そのことを自分の心の重荷と考えているはずだから。(もちろんこれも突拍子も無い仮説に過ぎないが。)

Tag des Danks! der Freudenthränen Tag!  
Du meines Gottes Tag!  
Wenn ich im Grabe  
Genug geschlummert habe,  
Erweckst du mich!

感謝の日！喜びの涙の日！  
汝、わが神の日！  
私は墓の中で  
ぐっすりと眠っていたが  
汝は私を目覚めさせる！

※ wirds=wird es

Wie den Träumenden wirds dann uns seyn!  
Mit Jesu gehn wir ein  
Zu seinen Freuden!  
Der müden Pilger Leiden  
Sind dann nicht mehr!

我らはまるで夢想家たちのようにあるだろう！  
イエスと共に、我らは入って行く  
彼(イエス)の喜びの中へ！  
疲れた巡礼者の苦しみは  
もはや無い！

Ach ins Allerheiligste führt mich  
Mein Mittler dann; lebt' ich  
Im Heiligthume  
Zu seines Namens Ruhme!  
Halleluja!

ああ、聖なる場所へと、私を導き入れる  
私の仲介者は。私は住む、  
聖なる場所に。  
彼の御名に栄光あれ！  
ハレルヤ！